

がんばれ！日本！その時 時代は動いた特集！

特集1 不況のピンチから救い、近代日本の礎を作った人物！！

高橋是清（1854年～1934年）・・・日銀副総裁や大蔵大臣を歴任



NHK 大河ドラマ
「いだてん」に登場したよ！
1928年のアムステルダム
オリンピックには、選手派遣
に補助金を出したのだよ。



1951年
日本銀行券
にも採用
されたよ

1929年「世界恐慌」続いて1930年「昭和恐慌」、物価は下落しデフレ不況になった。

当時の浜口雄幸内閣が実施して不況の原因となっていた金本位制度を、

『高橋が大蔵大臣』になったとき、「管理通貨制度」に転換した。

このことで赤字公債（国債）を発行してカネの量を増やし、公共事業などに投資する積極財政
により、デフレからインフレへ転換させた。輸出増加も行われ、不況から克服したと言われている！

高橋是清の名言集



- 順境は、いつまでも続くものではない。だがな、逆境というのもまた、心の持ちようひとつで、これを転じて、いくらでも順境にすることができる。
- 国にとっても、経済や金融にとっても、欠くべからざるは信頼である。

【今月のご長寿くらぶ ニュース】

令和2年3月 当社 介護施設「ご長寿くらぶ」内覧会実施！

3月におきましては、なんと！3か所の「ご長寿くらぶ」の内覧会を開催いたしました。

ご長寿くらぶ相模原・東大沼



ご長寿くらぶ龍ヶ崎中根台Ⅱ



ご長寿くらぶ我孫子・天王台



3月に入り、コロナウィルスで大変な時期にもかかわらず、どの施設も 1日平均30名様以上、来場いただき、その場で入居申し込みいただいた方も多数おられました。

入居希望の方だけでなく、ご長寿くらぶで夫婦で働きたいと希望された方もおられ、多くの関係者様に注目され大盛況でした。

【今月の介護ニュース】

会社員にズシリ 社会保険料 30%時代 団塊世代が75歳に迫る「2022年危機」

※医療・介護・年金の合計保険料が給与に占める比率が2022年には30%を超える！！

原因は高齢化に伴う医療・介護費の負担の増加と、アンバランスな負担の構造にある。年間の医療費は42.6兆円、介護費は10.2兆円

(ともに18年度)に上り、年々増え続けている。特に大きいのが、より多くの医療・介護を必要とする75歳以上の後期高齢者の増加だ。

この世代の年金以外の収入が少なく、多くを現役世代が賄う仕組みになっている。

株式会社 アーバンアーキテック

〒312-0046
茨城県ひたちなか市勝田泉町4-17

電話：029-276-0660
FAX：029-275-5661

首都圏営業所

〒110-0015
東京都台東区東上野3-21-3 若井ビル2階

電話：03-5846-8861
FAX：03-5846-8865

柏営業所

〒277-0023
千葉県柏市中央1-4-17 小宮第三ビル201号室

電話：04-7138-6235
FAX：04-7138-6237